

三菱マテリアル株式会社

大阪アメニティパーク（大阪市北区天満橋所在、以下「OAP」という）における土壌・地下水問題に関する対策工事につきましては、本日、OAPレジデンスタワー管理組合と当社を含む事業者4社は、合意に達し、協定書を締結しましたので、お知らせ致します。対策工事につきましては、昨年7月より学識者、コンサルタント、住民、事業者で構成する技術評価検討会において議論を重ね、12月に工事案が提示されておりましたが、本日の管理組合臨時総会において同案が承認されたものです。

工事の概要は以下の通りです。

1. 表層土壌対策・・・表層2mまでの土壌の入れ替え
2. 汚染の周辺拡散防止対策・・・敷地周辺部に深さ23mの遮水壁を設置
3. 封じ込め内部の対策・・・汚染土壌の濃度が高い箇所について表層5mまでの土壌入れ替え

今後、施工に向けてすみやかに工事の準備を進めてまいります。工事期間中は、OAPレジデンスタワー住民の皆様をはじめ関係各位に、ご迷惑、ご不便をお掛けしますが、対策工事に全力を尽くしてまいりますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、対策工事等の実施による当期または来期の当社業績への影響につきましては、分かり次第開示致します。

以上